

聖なる毛

邪悪なる毛



邪悪なちんぽが勝った場合

ククク…

こんなとこまで
単身突入してくるとは
見上げた根性だが…

少々実力が伴って
いなかったようだな

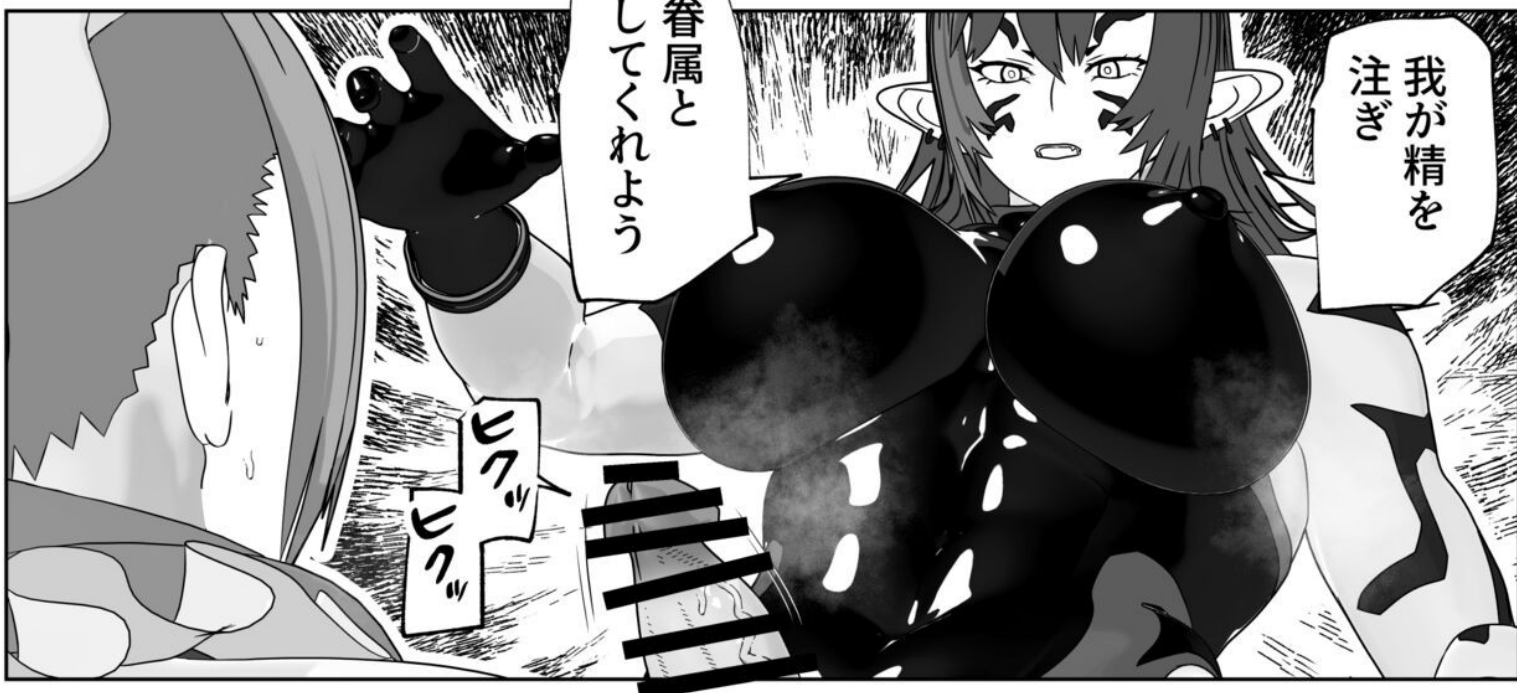
魔法戦士
リリン

魔王
ジュレラ

しかし、
殺してしまうには
惜しい

こんなにも
強大な魔力を
持っていたなんて…!!

グ
ッ



歯を立てたところで
我が強靱なる魔羅に
傷ひとつつかぬぞ



ほお？

ゲホ

ゴッ

ハッ

ハッ

ズッ

あなたのような
邪悪なおちんぽと
一緒にしないで！

貴様も「根」を
持つ者か

同族のような
ものだな

変わらぬよ、
貴様のここも欲と
煩惱の源でしかない

ち、違う！
これは…

♡
♡
♡

このような状況で
無様に血潮を
漲らせておるぞ

あなたに対して
おちんぽが
怒ってるの！

!?

ぐんっ









ならば効率良く
いくこうではないか

やはり種汁を
出すことで
消耗している
ようだな



三人に増えた
から...って...!

強がるな
すでに貴様は
我が手中





もはや貴様には
加護の力は
残っていない

ゆっ



仕上げに
玉枯れの
呪をかけてやる

たま…がれ？

おぉ〜

おぉ〜





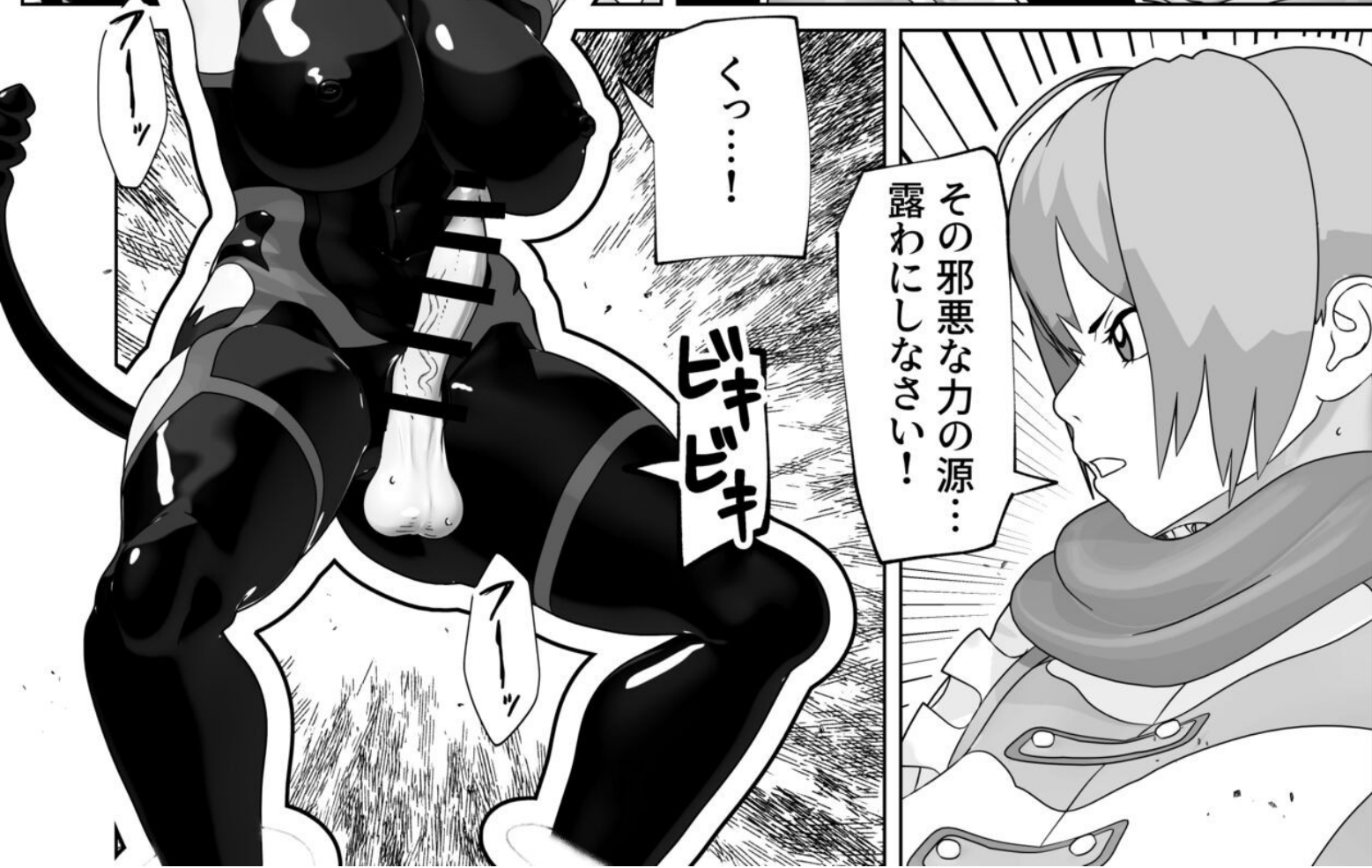
聖なるちんぽが勝った場合

私のこと甘く
見てたわね

ば、馬鹿な…
これほどまでの
力を…なぜ…

あなたを
浄化するわ！









ブン
ブン

ビッ

光の
オナホールよ!

フーッ

ハッ

フーッ

ぬちゅ
♡
ぬちゅ
♡

ぬちゅ
♡
ぬちゅ
♡

ぐう
うう
!!

ぬちゅ
♡
ぬちゅ
♡

フーッ

ハッ
フーッ

ハッ
フーッ



小出しにしているも
すぐに邪液の生産が
追いつくことは
わかってるの

溜めて溜めて
一撃で空にする！

これからが
本番よ

貴…様アツ…！





さらにペースを
上げる！







そろそろ限界？

このまま続けたら
玉が破裂しちゃうかも

バク

潮時ね

はっはっ

はっはっ

めっめっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ





濁りきった
ドロツドロの
欲望の膿を

綺麗さっぱり
吐き出し
なさいっ！



全く…こんなにも
溜め込んで…

ド

ロ

オ

正しき
おちんぽとして
生まれ変わりなさい

世から悪しき
おちんぽがなくなる
その日まで…！

